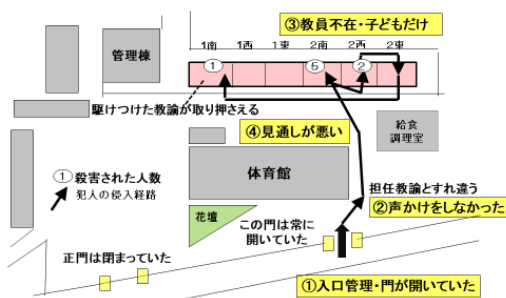


# 忘れてはならない、最悪の学校犯罪 大阪教育大学附属池田小学校事件から 20 年

学校安全教育研究所 教授・事務局長 矢崎 良明

平成 13 年 6 月 8 日午前 10 時過ぎ、衝撃的なニュースが日本中を駆け巡った。「大阪教育大学附属池田小学校に刃物を持った男が乱入。低学年の児童が多数刺された・・・」男は低学年の教室を次々と回り 8 名の児童を殺害した。この事件からは多くの教訓が残されたが今日まで継続されていない。平成 31 年 4 月 26 日、お茶の水女子大学附属中学校に男が侵入し、皇族の在籍する教室に入り、机の上に刃物を置いて行くという事件が起きた。同じ国立大学（現在は国立大学法人）の附属学校で 18 年前に起きた事件の教訓が全く生かされていなかったと言ってよい。大阪教育大学附属池田小学校事件の教訓はいくつもあるが、次の 4 つが重要である。1 つ目は「入口管理」である。



門の施錠と玄関等の出入りチェックである。犯人は裁判で、「門が閉まっていたら入らなかったかも知れない」と言っていた。現在多くの学校では門は閉まっていることが多いが、受付が玄関の中にあたり、玄関に誰もいなかったりする例がほとんどである。2 つ目の教訓は、「声かけ」である。犯人が門をってから教員とすれ違ったが、教員は声をかけなかった。もし「どなたですか?」「ご用件は?」等と声をかけていれば、事件は防げたかもしれない。3 つ目は、「教員不在の中の犯行」である。犯人が最初に侵入した 2 年の教室は、教員が花壇に水をあげに行き子供だけになっていた。次に侵入した教室には教員がいたが、その教員は 110 番通報するために教室を離れてしまった。この 2 つの教室では 7 名の児童が殺害された。犯人は次に隣の教室に侵入した。ここにいた男性教員は児童の机を持って犯人を外に追い出し、殺された児童はいなかった。休み時間でも、子供の近くに教員がいる体制になっていることが大切である。4 つ目は、「見通しの良い環境」である。当時、校長室や職員室等がある管理棟から、犯人が侵入した門や通路、教室が見えにくい位置にあった。この事件からもうすぐ 20 年となる。この事件を知らない世代が教員となっている。児童生徒の命を守るためにもこの事件を忘れてはならず、4 つの教訓を生かして安全な学校づくりを進めてもらいたい。

## 人生で大切なことはみんな防災から教わった ～東日本大震災の体験から～

東京都学校安全教育研究会 研究部員 東京都調布市立神代中学校 教諭 小川 雄也

当たり前の生活が、突然なくなってしまう  
たった数日前に想像してもいなかった状況が目の前に広がる  
ああ日常がなくなるのって一瞬なんだな  
これは、2020 年初頭に世界中で広まっていった感覚と、とても似ているように感じます。  
私は宮城県気仙沼市で生まれ、大学生だった際に石巻市で東日本大震災を経験しました。  
真っ黒な波の塊から逃げて故郷を一望したとき溢れた感情  
元気いっぱいの子供の声が響いていたのに一切の音が無くなった学び舎  
目に見えない放射線の恐怖によって精神を委縮された人々の姿

2011 年 3 月 11 日のあの日。人が集い笑顔溢れる街から光が消えた 1 日目、すべてのライフラインが止まり、天災の爪痕を目の当たりにして恐怖と静けさが心にゆっくりと忍び寄ってくるのを耐えながら、私は生きるために毛布一枚に身を包み、支給された小さなおにぎりや夜を共にしました。

あの頃は、私は大学生で、被災した一人でした。多くの方々から支援を受け、教員を志し、多くの幸運にも恵まれて、このような自分の経験を話す機会にも恵まれています。  
被災者として感じたこと、日々の移り変わり、被災地での人間模様、それらが今の自分の大きな指針になっているといっても過言ではないでしょう。言い換えるならば、あのときの辛い経験は、私の人生にとって確実にプラスになっているということです。なぜなら、人は「辛く苦しいときこそ、自分の生き方と向き合わざるを得ないから」です。過去に起きた事実は変えられなくても、過去の経験から「どのように身を守るのか」「どうやって生きていくか」など、未来を託す子供たちに伝えることで、過去の経験を生かすことができるのです。

あの日から 10 年が経とうとしている今日、世界は目に見えないウイルスと戦っています。  
しかし、このようなときだからこそ、見えないものを取り巻く状況をしっかりと見定めれば、見えてくる事実を今後に生かすことができると強く感じます。日々学校で学ぶ子供たちも共にウイルスと戦う一員です。そんな安全で安心な社会づくりの担い手となる子どもたちを育てていくことが「安全教育」の大切な柱の一つであり、そのために貢献できることを日々考えています。